

事務事業評価資料

施策名		職業教育・キャリア教育の推進		所管部局課名	教育委員会事務局 高校教育課					
事業名		「ひょうご匠の技」探求事業		担当者電話番号	教育指導係 078-362-9444					
事業目的		ものづくりの技術・技能に興味・関心の高い生徒の育成 地域産業界に貢献できる実践的な工業技術者の育成								
事業内容		工業科を設置する県立全日制高校において、ものづくりに関わる高度熟練技能者の招聘による実技指導を通して、生徒のものづくり技術の向上や技能検定・高度な資格の取得を支援する。					事業開始年度	平成18年度		
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額			平成21年度当初予算額			平成22年度当初予算額		
	事業費	(8,664 千円) 8,664 千円			(8,664 千円) 8,664 千円			(8,664 千円) 8,664 千円		
	人件費	1,694 千円	従事人員 0.2人	1,672 千円	従事人員 0.2人	1,641 千円	従事人員 0.2人			
	総コスト (+)	10,358 千円	従事人員 0.2人	10,336 千円	従事人員 0.2人	10,305 千円	従事人員 0.2人			
事業の目標		技能検定取得や高度な資格取得、各種技能コンテスト等への積極的な参加				[目標設定理由] 具体的な目標により、ものづくりの技術・技能に興味・関心を持たせるため				
目標の達成度を示す指標		指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
			目標値	年度				H20	H21	H22
		技能検定等合格者数	80名	毎年度	70名 (148 千円)	80名 (129 千円)	80名 (129 千円)	88%	100%	100%
評価結果	必要性	若者のものづくり離れや熟練技能者の高齢化により、地域産業界の優れた工業技術の継承が課題となっている。そこで、高度熟練技能者等を特別非常勤講師として招聘し、ものづくりの技術・技能に興味・関心が高く、地域産業界に貢献できる工業技術者の育成を目指す必要がある。								
	有効性	高度熟練技能者等をとおして工業高校と地域企業や産業界との人材育成への相互理解や連携、信頼関係の構築につなげることができる。さらに工業高校の技術力の向上につながる他、企業OB等で優れた技能を有する地域人材の活用が図れ、技術の継承と地域産業界に貢献できる実践的な工業技術者の育成を図ることができる。								
	効率性	高度熟練技能者等、優れた技能を有する社会人を特別非常勤講師として採用し、実践的な指導を受けることにより、効率的に生徒の技能検定取得や高度な資格取得、各種技能コンテスト等への積極的な参加につなげている。								
	民間・市町との役割分担	県立高校生徒の技術力向上を図り、地域に貢献できる人材を育成する取り組みであるため、県で実施する。								
	受益と負担の適正化	・授業の一環として実施するものであり、新たな負担を求める必要はない。								
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小		継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長 終期設定				
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他		
説明	・より効果的な事業内容・執行方法について、引き続き検討のうえ実施									